

新旧対照表

新	旧
<p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>郡上市及び関市板取地区は、岐阜県のほぼ中央に位置しており、郡上市は平成16年3月1日に旧郡上郡の7町村の合併により誕生した地域で、総面積は1,030.79k㎡、約90%が森林で覆われ可住地は約9.4%の典型的な農山村地域であり、関市板取地区は総面積は187k㎡で、その約98%を急峻な地形の森林が占める典型的な山村地域である。</p> <p>本計画の主となる郡上市は、山地や河川など豊かな自然をソフト・ハード両面から保全し、住民及び来訪者が安らぎと潤いを感じる環境づくりを推進するとともに、市内外および地域間を連携する道路交通のネットワークの形成を図り、ひと・もの・情報が交流する「自然と共生する持続可能なまちづくり」を進めている。また、既存産業、地域資源、人、道の駅などの交流拠点施設等を生かした「自立型産業のまちづくり」を目指している。</p> <p>このため、道路網の効率的な整備により、市内各地域の連携を促進するインフラ整備、農林業をはじめとする地域に根ざした産業の振興を図るとともに観光交流産業の活性化を目指した人と自然が調和した、交流文化のまち「郡上」づくりを推進する。</p> <p>また、関市板取地区は、自然災害防止のための機能保全を視野に入れた総合的な土地利用計画を策定し整備を進めており、市として平成17年8月に「人にやさしい森林づくり30年構想」を策定し、災害に強く市民協働による森林づくりを推進するとともに、農林産物生産の体験、自然に癒される体験などを通じた滞在型観光地域を目指している。</p> <p>このため、郡上市と連携し道路網の効率的な整備を図ることにより、森林整備を推進し上流地域として森林の多面的機能を高めるとともに、農林業をはじめとする地域に根ざした産業の振興を図る。</p>	<p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>郡上市及び関市板取地区は、岐阜県のほぼ中央に位置しており、郡上市は平成16年3月1日に旧郡上郡の7町村の合併により誕生した地域で、総面積は1,030.79k㎡、約90%が森林で覆われ可住地は約9.4%の典型的な農山村地域であり、関市板取地区は総面積は187k㎡で、その約98%を急峻な地形の森林が占める典型的な山村地域である。</p> <p>本計画の主となる郡上市は、山地や河川など豊かな自然をソフト・ハード両面から保全し、住民及び来訪者が安らぎと潤いを感じる環境づくりを推進するとともに、市内外および地域間を連携する道路交通のネットワークの形成を図り、ひと・もの・情報が交流する「自然と共生する持続可能なまちづくり」を進めている。また、既存産業、地域資源、人、道の駅などの交流拠点施設等を生かした「自立型産業のまちづくり」を目指している。</p> <p>このため、道路網の効率的な整備により、市内各地域の連携を促進するインフラ整備、農林業をはじめとする地域に根ざした産業の振興を図るとともに観光交流産業の活性化を目指した人と自然が調和した、交流文化のまち「郡上」づくりを推進する。</p> <p>また、関市板取地区は、自然災害防止のための機能保全を視野に入れた総合的な土地利用計画を策定し整備を進めており、市として平成17年8月に「人にやさしい森林づくり30年構想」を策定し、災害に強く市民協働による森林づくりを推進するとともに、農林産物生産の体験、自然に癒される体験などを通じた滞在型観光地域を目指している。</p> <p>このため、郡上市と連携し道路網の効率的な整備を図ることにより、森林整備を推進し上流地域として森林の多面的機能を高めるとともに、農林業をはじめとする地域に根ざした産業の振興を図る。</p>

新旧対照表

新	旧
<p>(目標1) 農林道を整備することによる農林業の振興 (地域農業の振興 農産物直売所の販売額の5%増) 301百万円 (20年度) → 317百万円 (26年度) (年間利用間伐実施面積10%増加) 15ha → 17ha (関市板取地区) (年間利用間伐実施面積30%増加) 140ha → <u>182ha</u> (郡上市)</p> <p>(目標2) 広域農道沿線及び市道沿線の住環境及び農業基盤満足度の増加 (満足度アンケート (H27に実施) H22時点より「良い」の10%増加)</p> <p>(目標3) 交流人口、流動人口の増加 (道の駅立ち寄り客数 5%増加) 1,394千人 (20年度) → 1,464千人 (26年度)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続きを了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道；道路法に規定する市道に認定済み。 <p>「市道五町・有坂線、市道小野区内9号線他、市道戸屋野線、市道中万場・上万場線、市道正神路線、市道大島・越佐線、市道向小駄良上島線、市道大林線、市道やまびこ線、市道戸谷線、市道縦壁線、市道鷺見上野線、市道二反田線、市道岩高支線、市道新羽根本線、市道野倉線、市道七曲線、市道西切線：平成16年3月1日」</p>	<p>(目標1) 農林道を整備することによる農林業の振興 (地域農業の振興 農産物直売所の販売額の5%増) 301百万円 (20年度) → 317百万円 (26年度) (年間利用間伐実施面積10%増加) 15ha → 17ha (関市板取地区) (年間利用間伐実施面積30%増加) 140ha → <u>180ha</u> (郡上市)</p> <p>(目標2) 広域農道沿線及び市道沿線の住環境及び農業基盤満足度の増加 (満足度アンケート (H27に実施) H22時点より「良い」の10%増加)</p> <p>(目標3) 交流人口、流動人口の増加 (道の駅立ち寄り客数 5%増加) 1,394千人 (20年度) → 1,464千人 (26年度)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業</p> <p>対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続きを了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道；道路法に規定する市道に認定済み。 <p>「市道五町・有坂線、市道小野区内9号線他、市道戸屋野線、市道中万場・上万場線、市道正神路線、市道大島・越佐線、市道向小駄良上島線、市道大林線、市道やまびこ線、市道戸谷線、市道縦壁線、市道鷺見上野線、市道二反田線、市道岩高支線、市道新羽根本線、市道野倉線、市道七曲線、市道西切線：平成16年3月1日」</p>

新旧対照表

新	旧																		
<p>「市道城山線：平成18年3月24日」 「市道円空歩道橋：平成22年3月（予定）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域農道；事業採択を平成6年6月23日に国より通知を受けるとともに、事業計画については土地改良法に基づく手続きを行い、平成7年3月29日に確定している。 ・林道；森林法による長良川地域森林計画（平成18年4月1日樹立）にすべての路線を記載。 <p>[施設の種類（事業区域）、事業主体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（郡上市） 郡上市 ・広域農道（郡上市） 岐阜県 ・林道（郡上市、関市板取地区） 岐阜県、関市、郡上市 <p>[事業期間]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（平成22～26年度）、広域農道（平成22～26年度）、林道（平成22～26年度） <p>[整備量及び事業費]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道8.9km、広域農道2.7km、林道<u>12.9km</u> ・総事業費 <u>5,499,336千円</u>（うち交付金 <u>2,744,668千円</u>） <p>（内訳）</p> <table border="0"> <tr> <td>市道</td> <td>396,300千円</td> <td>（うち交付金 198,150千円）</td> </tr> <tr> <td>広域農道</td> <td>2,625,000千円</td> <td>（うち交付金 1,312,500千円）</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td><u>2,478,036千円</u></td> <td>（うち交付金 <u>1,234,018千円</u>）</td> </tr> </table> <p>5－3 その他の事業 （略）</p>	市道	396,300千円	（うち交付金 198,150千円）	広域農道	2,625,000千円	（うち交付金 1,312,500千円）	林道	<u>2,478,036千円</u>	（うち交付金 <u>1,234,018千円</u> ）	<p>「市道城山線：平成18年3月24日」 「市道円空歩道橋：平成22年3月（予定）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域農道；事業採択を平成6年6月23日に国より通知を受けるとともに、事業計画については土地改良法に基づく手続きを行い、平成7年3月29日に確定している。 ・林道；森林法による長良川地域森林計画（平成18年4月1日樹立）にすべての路線を記載。 <p>[施設の種類（事業区域）、事業主体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（郡上市） 郡上市 ・広域農道（郡上市） 岐阜県 ・林道（郡上市、関市板取地区） 岐阜県、関市、郡上市 <p>[事業期間]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道（平成22～26年度）、広域農道（平成22～26年度）、林道（平成22～26年度） <p>[整備量及び事業費]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道8.9km、広域農道2.7km、林道<u>11.5km</u> ・総事業費 <u>5,475,400千円</u>（うち交付金 <u>2,737,700千円</u>） <p>（内訳）</p> <table border="0"> <tr> <td>市道</td> <td>396,300千円</td> <td>（うち交付金 198,150千円）</td> </tr> <tr> <td>広域農道</td> <td>2,625,000千円</td> <td>（うち交付金 1,312,500千円）</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td><u>2,454,100千円</u></td> <td>（うち交付金 <u>1,227,050千円</u>）</td> </tr> </table> <p>5－3 その他の事業 （略）</p>	市道	396,300千円	（うち交付金 198,150千円）	広域農道	2,625,000千円	（うち交付金 1,312,500千円）	林道	<u>2,454,100千円</u>	（うち交付金 <u>1,227,050千円</u> ）
市道	396,300千円	（うち交付金 198,150千円）																	
広域農道	2,625,000千円	（うち交付金 1,312,500千円）																	
林道	<u>2,478,036千円</u>	（うち交付金 <u>1,234,018千円</u> ）																	
市道	396,300千円	（うち交付金 198,150千円）																	
広域農道	2,625,000千円	（うち交付金 1,312,500千円）																	
林道	<u>2,454,100千円</u>	（うち交付金 <u>1,227,050千円</u> ）																	